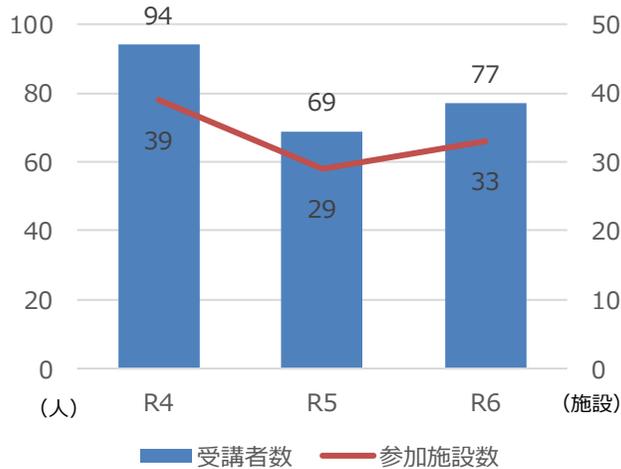


新人看護職員多施設合同研修事業 (H19~)

新人看護職員研修(1年目)

受講者数及び参加施設数の推移



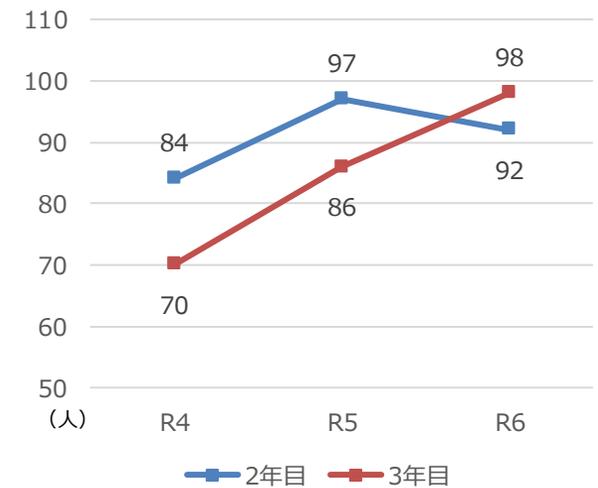
主に中小規模（200床未満）の医療機関における新人看護職員を対象に、多施設合同研修を実施

【R6年度研修概要】

時期・日数		講義科目
6~7月	1日目	①社会人基礎力 ②医療安全
	2日目	①フィジカルアセスメント(演習) ②急変時の看護(演習)
	3日目	①診療情報と看護記録 ②ストレスマネジメント
8月	4~5日目	病院実習 (多重課題の対応、優先順位のつけ方、 多職種との協働等)
10月	6日目	所内実習 (実習の振り返り、ディスカッション、 臨床判断)(演習)
1~2月	7日目	①看護倫理 ②1年のまとめ(演習)

(参考)2・3年目フォローアップ研修

受講者数の推移



看護師等キャリアアップ支援事業 (R3~)

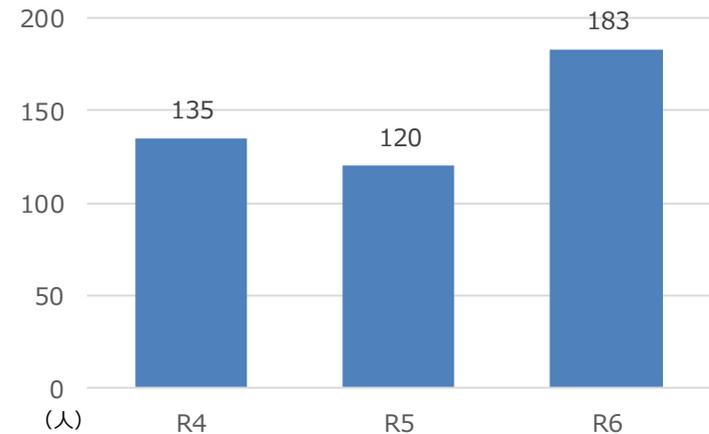
特定行為研修修了者の活躍促進、専門性の高い看護師のキャリアアップを支援

○ シンポジウム (年3回)

特定行為研修修了者の活動等をテーマに、活用が進んでいる施設の管理者や修了者を講師に招き、医療機関（施設管理者、看護管理者、医師、看護師、事務等）を対象に講演会を実施

回	テーマ	参加人数
1回目	特定行為研修制度の概要 特定行為研修修了者が活躍できる組織体制 東京都における特定行為研修の現状と支援制度	71人
2回目	医療機関における特定行為研修修了者の活動の実際と活用	68人
3回目	地域における特定行為研修修了者の活動の実際と効果	44人

シンポジウム参加者数の推移



看護職員地域確保支援事業 (H19~)

※令和3年度再編事業

離職した看護職が身近な地域で復職支援研修・再就業支援相談等を受けられる就業支援の仕組みを整備することで、潜在看護職の就業意欲を喚起し、再就業の促進を図る。

【研修場所】

○ 東京都看護職員地域就業支援施設 37施設

【内訳】病院 24施設

その他施設 13施設

診療所 2施設

訪問看護ステーション 8施設

高齢者施設 3施設

【研修内容】

コース	日数	回数/年
病院体験コース (助産師コース別途あり)	1日随時コース	4回 (研修経費支払限度回数)
	3日コース	2回(クール)
	5日コース	
施設体験コース	1日随時コース	4回 (研修経費支払限度回数)
	3日コース	3回(クール)

- 東京都ナースプラザ就業協力員が研修企画の支援(実施内容・広報等)、復職相談
- 都の標準プログラムに沿って講義・手技演習・病棟・施設実習を実施

支援施設数・受講者数

〔 令和6年度：1月末時点
令和5年度：年度末時点 〕

病院 体験 コース	年度	施設	受講者数						合計
			3日 コース	5日 コース	1日 (随時) コース	助産師コース			
						3日 コース	5日 コース	1日 (随時) コース	
R6	24施設	62人	16人	35人	3人	2人	1人	119人	
R5	24施設	47人	30人	34人	1人	2人	2人	116人	

施設 体験 コース	年度	施設種別			受講者数						合計
		診療所	訪看 ST	高齢者 施設	3日コース			1日(随時)コース			
					診療所	訪看 ST	高齢 者施 設	診療 所	訪看 ST	高齢 者施 設	
R6	2施設	8施設	3施設	5人	10人	4人	10人	14人	15人	58人	
R5	1施設	7施設	6施設	0人	5人	9人	7人	13人	20人	54人	

就業者数

(令和7年1月末時点)

コース	施設種別	病院	クリニック	訪看ST	老健	特養	その他施設、他県	計	
								計	うち研修施設入職
病院 体験コース	3日コース	12人	7人		1人	1人	1人	22人	8人
	5日コース	2人	1人			2人		5人	0人
	1日(随時)	8人	2人	1人			5人	16人	1人
	助産師3日コース	2人						2人	
	助産師5日コース	2人						2人	
	助産師1日(随時)	1人						1人	
施設 体験コース	3日コース	1人	1人	3人		1人	2人	8人	1人
	1日(随時)	6人	3人	1人		2人	4人	16人	
合計		34人	14人	5人	1人	6人	12人	72人	10人
(参考) 令和5年度合計		27人	12人	7人	1人	1人	9人	57人	

令和5年度計	うち研修施設入職
11人	3人
13人	2人
9人	
1人	
1人	
3人	1人
19人	
57人	6人

○ 学校に戻って体験コース

年度	受講者数
R6	38人
R5	29人
R4	13人

看護職員定着促進支援事業 (H23~)

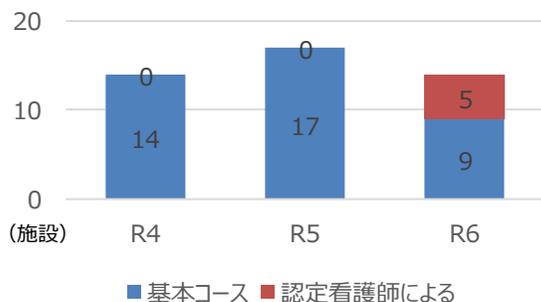
※令和3年度再編事業

東京都看護師等就業協力員を配置し、各施設が実施する看護職員の確保に向けた取組を支援することにより、就業を継続できる仕組みを構築し、都内の看護職員の定着促進を図ることを目的とする。

アウトリーチ型支援

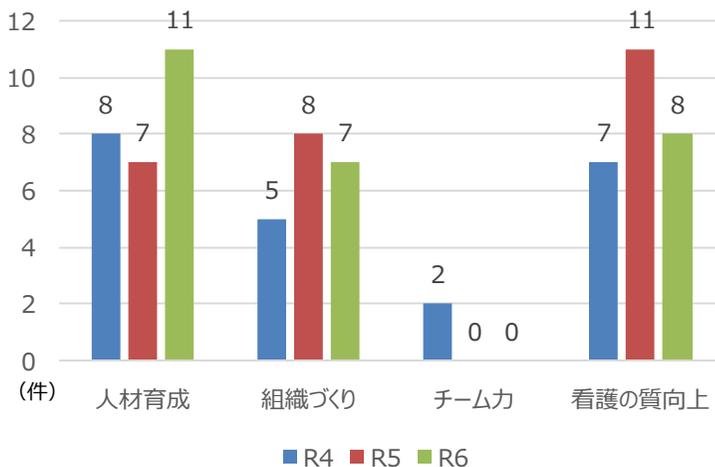
就業協力員が都内支援施設を定期的（月1回程度）に訪問し、看護の質向上や勤務環境改善等に向けた病院の取組に対して助言・相談等を実施。

支援施設数の推移



集中支援コース (令和6年度開始)

支援項目 (延べ) の推移



認定看護師による集中支援

看護の質の向上の課題に対して、認定看護師による複数回の訪問による実践指導等を実施。課題解決に向け、1年間を通して支援。

※令和6年度開始

	支援施設
R6	5施設

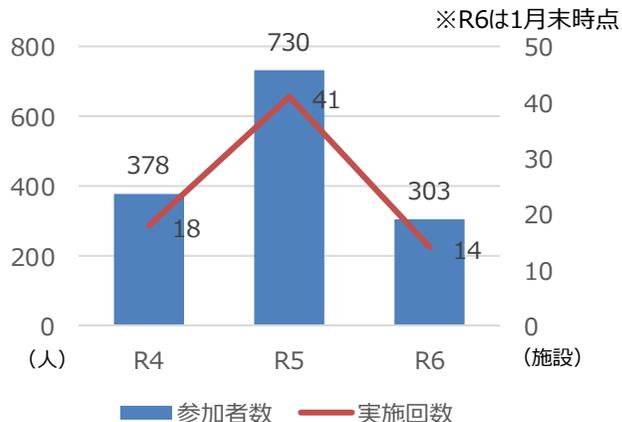
支援分野	支援施設
皮膚・排泄ケア	3施設*
感染管理看護	1施設
摂食・嚥下障害看護	2施設*

* 1施設で2分野の支援

アウトリーチ研修 (院内研修)

院内全体への環境改善への意識向上等に関する研修を実施。

参加者数の推移



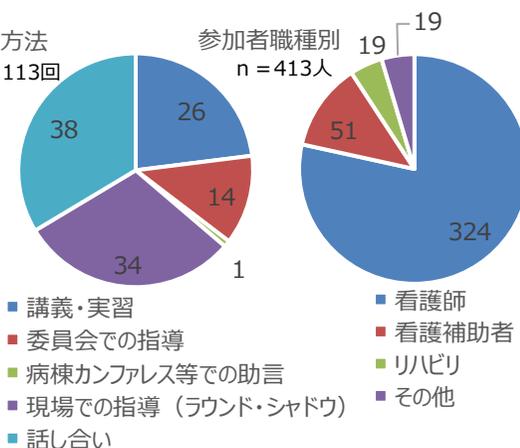
ネットワーク研修 (院内・地域の医療機関への研修会)

支援施設が地域の医療機関を含めた研修会を実施し、改善策の情報共有及び地域のネットワークづくりを推進。

参加者数の推移



支援方法
n = 113回



(R7年1月末時点)

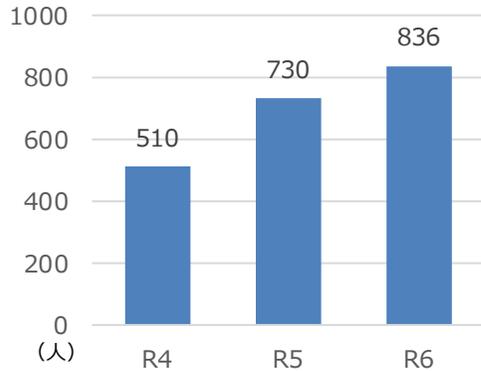
プラチナナース就業継続支援事業 (R3~)

※令和3年度新規事業

定年退職前後の看護職員が、定年後もそのキャリアを継続し、様々な職場で能力を発揮することができるよう、退職前からその後のライフプランを考え、多様な職場を知る機会を提供することにより、経験豊富な看護職員の潜在化を防止するとともに、定着・再就業の促進を図ることを目的とする。

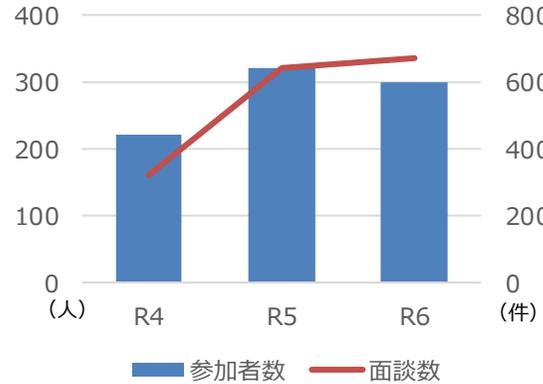
プラチナナースセミナー (年4回)

参加者数の推移



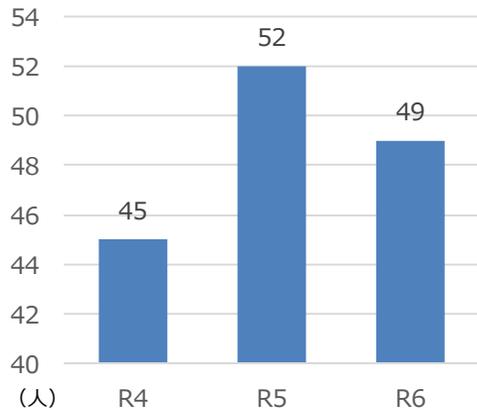
プラチナナース就職相談会 (年2回)

参加者数及び面談数の推移



プラチナナース職場体験会 (年4回)

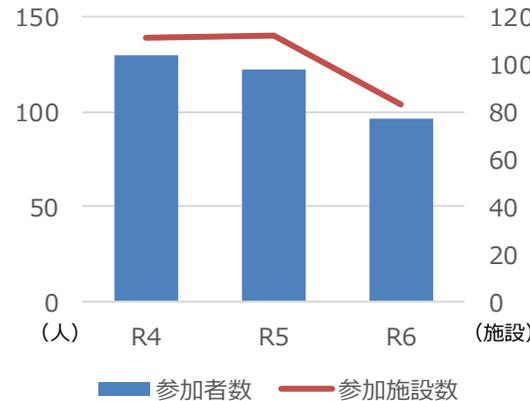
参加者数の推移



※R6は1月末時点

施設管理者セミナー (年2回)

参加者数及び参加施設数の推移

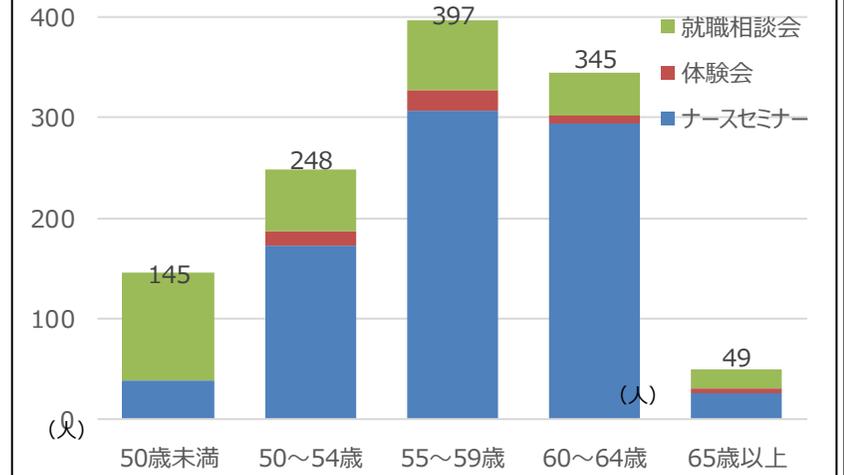


※R6は1月末時点

令和6年度セミナー等参加者の年齢

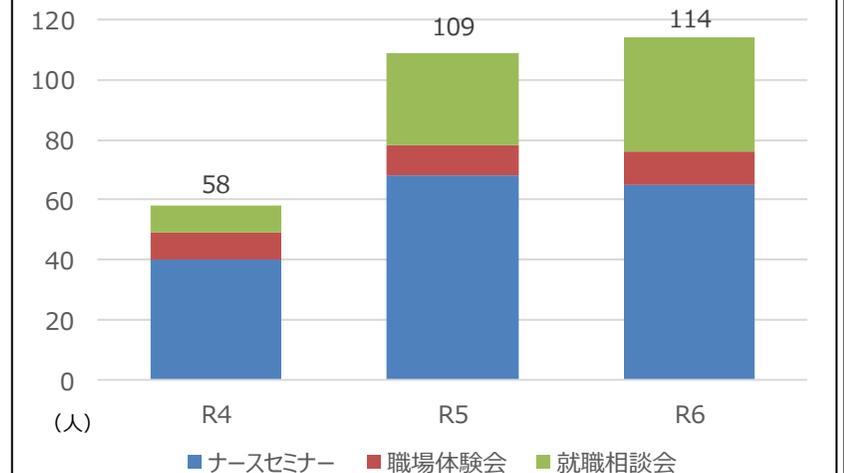
(令和7年1月末時点)

受講者1,184人



セミナー等参加者(離職者)の就業者数の推移

(令和7年1月末時点)



看護職員再就業支援事業 (R4.1~)

※令和3年度新規事業

看護需要の増大を踏まえ、東京都ナースプラザにおける情報発信や多様なニーズに対応した職業紹介の取組を強化するとともに、看護職員の再就業・定着に向けた奨励金の支給等を実施することにより、都内の看護職員の確保を図る。

東京都ナースプラザの情報発信等強化

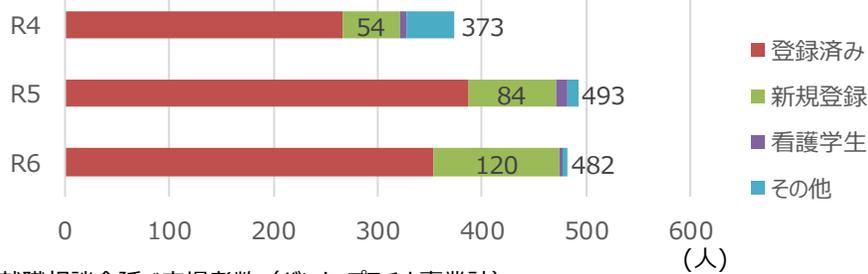
日時：2024/10/5 (土曜日)

看護のお仕事応援フェア

場所：お茶の水ソラシティホール

管理運営事業（ナースバンク事業）・プラチナ事業で行う就職相談会の他、実技体験や最新機器等の紹介など、これまでナースプラザ内で培ってきた再就業支援に関するノウハウを一室に集め、再スタートしようとする看護職員を支援。

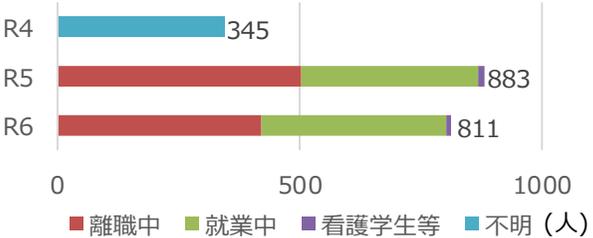
総来場者数



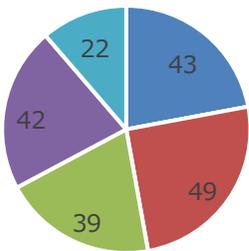
就職相談会延べ来場者数（バンク・プラチナ事業計） ※1



実技体験会 ※2



各種相談・ご案内
n = 195人
(令和6年度)



看護職の人材確保・定着対策の事例紹介

他の施設の人材確保・定着の取組みを好事例としてホームページ・メールで紹介し、新たな取組みを検討している施設の参考となるよう支援

Case 4	働きやすい職場づくりのためのプロジェクトを展開 ～現場の声から生まれる新たなアイデアをかたちに～
Case 5	参加者の希望を優先したインターンシップで人材獲得 ～職場の雰囲気を感じ、働くイメージをつかんでもらう～

※ Case1~3は令和5年度に実施済み
※ Case6~7は取組中

就業・定着奨励金の支給

東京都ナースプラザが実施する所定の研修を受講し、医療機関や介護施設等に再就業し一定期間従事した者に対し、奨励金を支給。

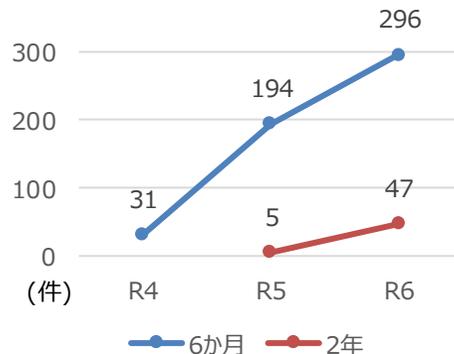
<支給額> ①就業した場合（就業後6か月）⇒5万円
②2年間従事したとき⇒15万円

<支給要件>

- ・東京都ナースプラザが実施する「プラチナナースセミナー」「復職支援研修（病院体験コース、施設体験コース、学校に戻って体験コース*）」「再就業支援研修」の受講
- ・1週間の所定労働時間が20時間以上であること等

* 都立看護専門学校で実施

交付件数の推移



受講証明書 発行件数
1,227件 (2,034件)

上段：令和6年4月～7年1月末累計
下段：令和5年度末までの累計

※1 バンク事業(503人)、プラチナ事業(402人)

※2 採血・留置針(動画):255人、実技:248人)、12誘導心電図(184人)、スキンケア(124人)